

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 福岡財務支局長

【提出日】 2022年10月17日

【事業年度】 第1期（自 2021年10月1日 至 2022年3月31日）

【会社名】 ヤマエグループホールディングス株式会社

【英訳名】 YAMAE GROUP HOLDINGS CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役会長兼社長 網田日出人

【本店の所在の場所】 福岡市博多区博多駅東2丁目13番34号

【電話番号】 092-412-0711(代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員財務部長 長野正毅

【最寄りの連絡場所】 福岡市博多区博多駅東2丁目13番34号

【電話番号】 092-412-0711(代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員財務部長 長野正毅

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)
証券会員制法人福岡証券取引所
(福岡県福岡市中央区天神2丁目14番2号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2022年6月24日に提出いたしました第1期（自 2021年10月1日 至 2022年3月31日）有価証券報告書に添付しております「独立監査人の監査報告書」の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

独立監査人の監査報告書

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

独立監査人の監査報告書

(訂正前)

(省略)

関係会社株式の評価	
監査上の主要な検討事項の内容及び決定理由	監査上の対応
<p>会社の当事業年度の貸借対照表において、関係会社株式45,926百万円が計上されている。このうち、〔注記事項〕（有価証券関係）に記載のとおり、市場価格のない子会社株式は45,353百万円あり、これらの一部には超過収益力を反映して取得した子会社株式が含まれている。</p>	<p>当該監査上の主要な検討事項に対して、当監査法人が実施した主要な監査手続は以下のとおりである。</p> <p>(1) 内部統制の評価</p> <ul style="list-style-type: none"> 関係会社株式の評価に関連する内部統制の整備・運用状況の有効性を評価した。評価にあたっては、特に将来キャッシュ・フローの見積り期間における新型コロナウイルス感染症の影響を受ける飲食店等の営業状況の予測について、不合理な仮定が採用されることを防止又は発見するための統制に焦点を当てた。

(省略)

(訂正後)

(省略)

関係会社株式の評価	
監査上の主要な検討事項の内容及び決定理由	監査上の対応
<p>会社の当事業年度の貸借対照表において、関係会社株式45,926百万円が計上されている。このうち、〔注記事項〕（有価証券関係）に記載のとおり、市場価格のない子会社株式は45,433百万円あり、これらの一部には超過収益力を反映して取得した子会社株式が含まれている。</p>	<p>当該監査上の主要な検討事項に対して、当監査法人が実施した主要な監査手続は以下のとおりである。</p> <p>(1) 内部統制の評価</p> <ul style="list-style-type: none"> 関係会社株式の評価に関連する内部統制の整備・運用状況の有効性を評価した。評価にあたっては、特に将来キャッシュ・フローの見積り期間における新型コロナウイルス感染症の影響を受ける飲食店等の営業状況の予測について、不合理な仮定が採用されることを防止又は発見するための統制に焦点を当てた。

(省略)